

林道の排水施設強化による土砂災害防止

5か年加速化対策

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

災害時の効果発揮事例

効果概要：令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、石川県小松市は震度5強を観測したが、5か年加速化対策にて補強を実施した林道排水施設に被害は発生せず、排水機能を維持。これにより、排水不良による土砂災害の発生防止に寄与した。

対策名：4 山地災害危険地区等における森林整備対策<5か年加速化対策>【農林水産省】

●実施主体

林野庁近畿中国森林管理局

●実施箇所

石川県小松市

●対策概要

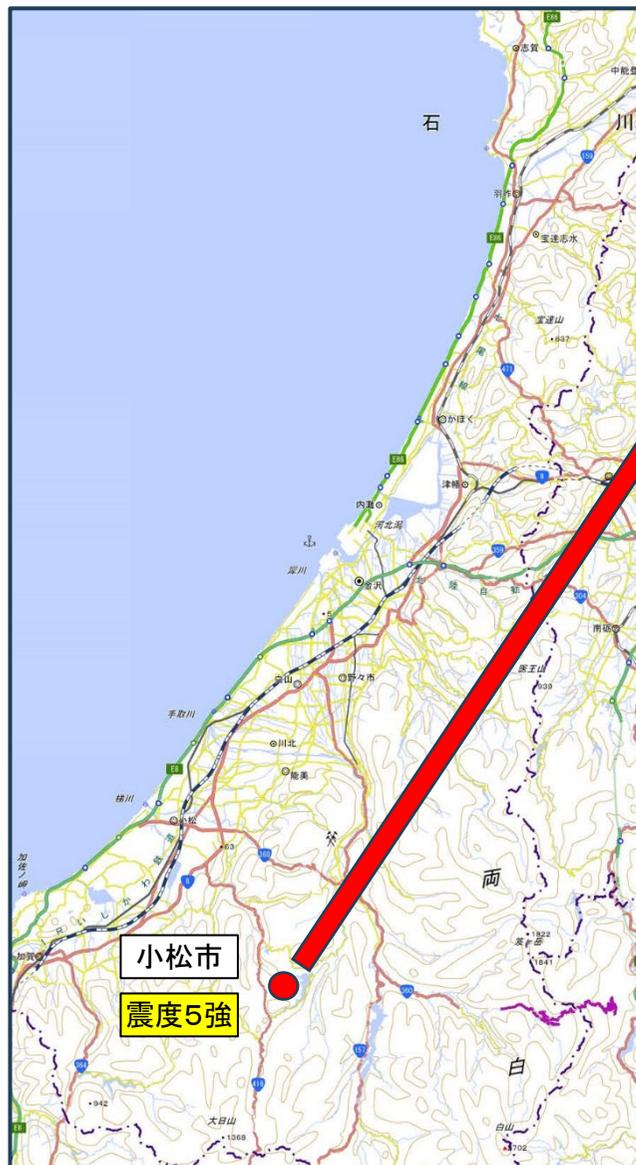
路肩決壊した林道排水施設への強化対策工事の実施

(排水施設、擁壁の補強等)

●事業費：6.3百万円

●効果

石川県小松市では令和6年1月に発生した能登半島地震において震度5強を観測し、市内で家屋等に被害が発生。当該施設について、地震による路肩崩壊等の被害は発生せず、その後の降雨時にも機能を発揮し、排水不良による土砂災害を防止。



石川県小松市垂氷国有林 5か年加速化対策



林道対策工事实施前(R2)



林道対策工事完了後(R3)



令和6年4月の状況
対策箇所の林道施設に被災はない